Vitrolife セキュリティおよびプライバシーガイド

推奨されるサイバーセキュリティ実践

目次

1 はじめに

本ガイドには、サイバーセキュリティとプライバシーの観点から、考えられる最善の方法で Vitrolife 製品を使用する方法に関する情報が記載されています。従って、Vitrolife 製品及びシステムを使用するユーザーにとって、サイバーセキュリティ上の脅威を最小化し個人情報を保護するための最良実践ガイドラインとなります。

本ガイドにおけるインキュベーターという表記は、EmbryoScope D、CulturePro、EmbryoScope+、EmbryoScope Flex、および EmbryoScope 8 の各インキュベーターを表します。クライアントという表記は、EmbryoViewer および Vitrolife Technology Hub を表します。

2 一般的なセキュリティに関する指示

ユーザーは、Vitrolife 製品を使用する前に、以下の一般的なセキュリティに関する指示を読み、その内容を理解しておくことが推奨されます。

- 適切なセキュリティ対策を講じない状態で、絶対に Vitrolife 製品をインターネットに接続しないでください。不正なインターネットへの露出は、サイバー脅威が高まり機密データ漏洩の原因となることがあります。
- ファイアウォール保護：Vitrolife 製品は、外部の脅威から保護するために、ファイアウォールの内側にあるローカルネットワークに設置する必要があります。
- 医療機関 IT 部門の責任：十分なサイバーセキュリティ対策を確実に実施することに対し、医療機関 IT 部門は責任を負います。医療機関は、セキュアなインフラ構築時に支援を依頼するために、組織内のセキュリティ専門家と協力することが推奨されます。
- インシデントレスポンス：サイバーセキュリティ上のインシデントが発生した場合、支援と解決策を依頼するために、医療機関は速やかにサイバーセキュリティ専門家に連絡すべきです。

3 推奨されるサイバーセキュリティ実践

Vitrolife 製品のセットアップまたは操作時に、潜在的なセキュリティを最小化し、個人情報を含むデータを可能な限り安全に保つために、本セクションに記載された推奨される実践事項に従ってください。

3.1　一般的なサイバーセキュリティに関する推奨

ユーザーには、製品を意図したユーザー環境で設計どおりに機能させるために、サイバーセキュリティリスクを軽減するための次の対策を講じることが推奨・期待されます。

- スタッフに対してサイバーセキュリティアウェアネス (意識向上) に関する適切な訓練を徹底する。
- 権限のないユーザーによるデバイスへの物理的アクセスを防止する。
- 本ガイドにある推奨される実践事項を読みサイバーセキュリティリスクを低減する。

ユーザーは、脆弱性に関するサイバーセキュリティインシデントまたは他の疑わしいセキュリティ事象に気づき次第、遅滞なく Vitrolife A/S に報告していただく必要があります。

3.2　ユーザーのサイバーセキュリティアウェアネス (意識向上)

システム、デバイス、個人情報を含むデータを侵害する可能性のあるセキュリティ関連問題のリスクを最小化するために、以下のガイドラインを遵守してください。

- 権限のない人に画面上の動作を見せてはならない。
- ユーザーアカウントを自分専用にして他の人にログイン認証情報を見せない。
- インキュベーターまたはクライアントワークステーションから離れる時、スクリーンセーバーを有効にするかユーザーインターフェースをロックする、あるいはその両方を行う。

ユーザーが質問をしたい時や疑わしい動作に遭遇した場合に相談できるように、医療機関は組織内でセキュリティ担当者を任命する必要があります。

3.3　ポータブルメディアの使用

USB メモリーや外付けハードディスク、メモリーカードのようなポータブルメディアの使用を制限することを推奨します。ポータブルメディアを使ってデータを転送する場合は、以下の予防措置を講じる必要があります。

- Vitrolife 製品または Vitrolife ソフトウェアが実行中のコンピューターにポータブルメディアを差し込む前に、ポータブルウェアがマルウェアとウイルスに感染していないか検査する。
- 紛失した時に個人データが漏洩するのを避けるために、ポータブルメディアのメディアを暗号化する。
- 機密データは安全な場所にのみ保管する。
- データが転送された後はポータブルメディアのデータを削除する。
- 出所不明なポータブルメディアを絶対に使用しない。

3.4 インターネットに接続されたコンピューター

Vitrolife 製品は、インターネットへのアクセスがあるネットワークに接続することが可能なので、遠隔地からのサイバー脅威にさらされるのを回避するために予防措置を講じる必要があります。システムおよびデータへの不正侵入リスクを最小化するために以下を行います。

- ファイアウォールやネットワーク監視、侵入検知システムなど、利用可能な最新ソフトウェアセキュリティ機能を用いてインターネット接続を設定する。その際、医療機関 IT 部門の推奨に従うこと。
- 悪意のあるソフトウェアから保護するために信頼できるウイルス・マルウェア対策ソフトウェアを必ずインストールする。
- 常に Vitrolife の推奨に従って最新のセキュリティパッチでオペレーティングシステムを更新する。
- 制限付きインターネットアクセスを有効にする。
- 仕事関連以外のインターネットサイトへの不必要なアクセスを一切行わない。

3.5 ユーザー管理とパスワード

システムおよびリソースの使用が許可された使用のみに制限されるのを確実にするために、以下のガイドラインを遵守してください。

- システムには必要とされる数のユーザー (ユーザーアカウント) のみを設定する。
- ユーザーアカウントが使用されなくなった場合にはシステムから完全に削除する。
- ユーザーアカウントを他人と共有しない。アカウントは必ず一人のユーザー専用にする。
- ユーザーが業務遂行で求められる内容に応じ、ユーザーアカウントのアクセスレベルを制限する。
- ユーザーアカウントはパスワードが極秘扱いで、ユーザー固有になるよう徹底する。
- 定期的なパスワード変更に関するポリシーを強制的に適用させる。
- コンピューターの内蔵 BIOS セットアップでパスワード保護を有効にする。特に、コンピューターに他のユーザーがアクセスできる場合は必ず有効にする。
- 強固なパスワードを使用 (大文字と小文字の両方、数字、特殊文字を 1 つ以上含んだ最小 8 文字)。
- ユーザーにとって覚えやすいパスワードを使用する。
- 絶対にパスワードをメモして保存してはいけない。

3.6　ソフトウェアメンテナンスとソフトウェアバージョン

全てのソフトウェアを最新の状態に更新し、以下の事項を守ります。

- 医療機関のセットアップにある各 PC に関する Vitrolife の推奨に従って、Windows オペレーティングシステムのソフトウェアを常に最新の状態に保つ。
- Windows を実行している全ての PC で必ず Windows Update を有効にしておく。
- Vitrolife の推奨に従って、サービスおよびメンテナンスの一環として定期的なソフトウェア更新を実施する。
- Vitrolife から許可を受けた場合を除き、PC にソフトウェアをインストールしないこと。

3.7　ユーザーインターフェース

以下の予防措置を講じて機密情報を保護します。

- ユーザーインターフェースが自動的にロックされるように設定する (例：スクリーンセーバーを有効にする)。
- ソフトウェアを積極的に使用していない時はログアウトする。
- 一定のアイドル時間後に Windows の自動ログオフ/ログアウトを有効にする。

3.8　物理セキュリティとデバイスのセットアップ

以下のガイドラインは物理セキュリティとデバイスのセットアップに適用されます。

- クライアントコンピューターが LAN ネットワークを経由して ES server に接続されている。インターネット接続のないローカルネットワークを使って全てのインキュベーターを接続する。
- 公共の場所ではネットワークデバイスへのアクセスを避ける。このような場所では、権限のない (悪意のある) 人物がネットワーク接続を経由してシステムに侵入する可能性がある。
- 可能であれば、ラボエリアへの物理的アクセスを権限のあるスタッフのみに制限する。権限のないスタッフは監視の対象とすべきである。
- Bluetooth 接続機能を搭載した全てのデバイスは、デバイスの機能上必要な場合に限り、Bluetooth 機能を有効にする。
- ポータブルメディアが挿入または追加されている時は、全てのデバイスであらゆる種類の自動ロード/自動実行を無効にする。
- 監督者がいない時は、デバイスを安全でない状態で放置しない。

4 連絡先情報

緊急にサポートが必要な時は、下記までお電話でご連絡くださいますようお願い申し上げます。

+45 7023 0500

(24 時間年中無休で対応しています)

メールでのサポート：**support.embryoscope@vitrolife.com**

(2 営業日以内にご返信いたします)

Vitrolife A/S
Jens Juuls Vej 16
DK-8260 Viby J
Denmark

電話：+45 7221 7900

ウェブサイト：www.vitrolife.com

VITROLIFE A/S, DENMARK